3-16. PBR(パッセンジャーボーディングルーフ)



	区分	領域	航空機ドック及びPBB
		テーマ	旅客利便性の向上、保安・安全対策

製品概要

伸縮式屋根付き通路

- 伸縮部諸元(1ユニット)
 - 重量約150kg、全高2600mm、全幅1750mm
 - 全長1250mm→250mm
 - ユニットを連結することで運用環境に応じた長さに対応可能
- 先端部諸元
 - 重量約300kg、全高 2600mm、全幅1750mm
 - 運用環境に応じてサイズや搭乗口の変更など対応可能



- PBB(=旅客搭乗橋)がない場所でもターミナルと航空機の間に旅客経路を設けることが可能。
- 電動牽引車等による伸縮・移動が可能。
- 伸縮機構により収縮時は最大長の1/5程度になる。
- 屋根と側面のカラーは数種類から選択可能。 景観にも配慮できます。

適用場所

特徴

- エプロン
- 空港外でも船舶用CIQ施設やイベント会場など利用者の動線 制御が必要な場所で活用可能。
- 国内空港:中部空港 (LCCターミナル) 2019年10月 松本空港 2024年3月
- 国内港湾:静岡県清水港 2021年3月

京都府舞鶴港 2022年7月 愛媛県松山港 2024年3月



PBR通路内部





屋根、側面のデザインは変更可



ユニット先端部

連絡先

株式会社エージーピー

海外事業推進室(担当:小山)

TEL: +81-3-3747-1640

E-mail: h.koyama@agpgroup.co.jp URL: https://www.agpgroup.co.jp



導入実績